

第427回 東京大学図書行政商議会議事要旨

日 時 平成28年7月20日(月) 10:00～11:15

場 所 史料編纂所地下1階 大会議室

出席者 <委員長>久留島典子 <副委員長>堀 浩一、畑中研一

<委員>伊藤洋一、高戸 毅、高井まどか、大津 透、井出 哲、清水謙多郎、佐口和郎、高橋美保(代)、後藤由季子、平地健吾、藤原晴彦、今井 浩、鶴田 哲(代)、山崎智助(代)、中島隆博(代)、大湾秀雄、末柄 豊(代)、泉 奈津子(代)、塩澤真人、吉信 淳、佐藤正樹、新谷元嗣

※(代)は代理出席者

<オブザーバー>春山富義、田中 純、葛西康德、中川裕志(代)、尾城孝一、蓑輪顕量、宇野重規、斎藤 毅(代)

欠席者 菅原克也、吉田真吾、雨宮慶幸、

列席者 木下 聡、熊渕智行、杉田茂樹、大澤正男、久保田壮活、市村櫻子、堀内 正、木下 直、石川一樹、武田 明、小川真美、高橋 隆、守谷文葉、村上晋司、濱田すみ子、森田美由紀、本多 玄、三浦圭子、

配付資料

1. 第426回図書行政商議会議事要旨
 2. 東京大学(本郷)アカデミックコモンズ(仮称)新営工事工程表(7月5日版)等
 3. 東京大学学術資産アーカイブズの調査について(依頼)(案)
 4. 平成28年度第1回附属図書館将来計画特別委員会議事次第
 5. 第37回駒場図書館運営委員会議事次第
 6. 平成28年度第1回柏図書館運営委員会議事次第
 7. 学術情報基盤整備検討懇談会報告書
- 第12回サイエンスカフェ「試作から始まるものづくりー「おとなのかがく」のその先へー」
 - 第13回サイエンスカフェ「デジタル・アーカイブズと「歴史の終わり」:デジタル時代に過去はどのように記憶されるか」

<開 会>

- ・久留島委員長の主宰のもとに開会した。
- ・議事に先立ち、今回より、図書館関係の総長補佐2名 宇野重規(附属図書館担当)、三谷恵子(図書関係(新図書館構想担当))(本日は、斎藤 毅(代))が今回から出席する旨報告があった。

<議 事>

1. 前回議事要旨の確定

久留島委員長から、第426回議事要旨(資料1)を確定し、ホームページに公開した旨の報告があった。

2. 報告事項

(1) 新図書館計画の進捗について

堀副館長から、来年7月7日にオープニングセレモニーを予定していること、地下に建設中の自動化書庫の運用開始は再来年6月以降になること、および、本館耐震改修完成が平成33年春の予定であること等、進捗状況について報告があった。

工事の進捗状況については、杉田課長から資料2に基づき、説明があった。

(2) 東京大学学術資産アーカイブズの調査について

堀副館長から、資料3に基づき、新図書館計画中のハイブリッド図書館構築に関連して、部局図書館・室を対象に行う学術資産アーカイブズ調査について説明があり、委員に対して同調査への協力依頼があった。

(3) 附属図書館将来計画特別委員会報告について

堀将来計画特別委員長から、資料4に基づき、報告があった。

(4) 駒場図書館運営委員会報告について

田中駒場図書館長から、資料5に基づき、報告があった。

(5) 柏図書館運営委員会報告について

大澤柏地区図書館長から、資料6に基づき、報告があった。

(6) 学術情報基盤整備検討懇談会報告について

久留島委員長から、資料7に基づき、1月末の科所長会議に提案され設置された学術情報基盤整備検討懇談会の報告があり、学術資産等のアーカイブ構築に向けての体制や組織、今後のスケジュール等について説明があった。また、先に説明があった学術資産アーカイブズの調査を含め、本事業への協力依頼があった。

3. その他

(1) 全学共通経費追加対象資料の平成28年度処理について

熊淵課長から、平成28年度暫定措置で対象外となったものの最終的に対象に追加された資料について、現在部局予算で購読中であれば共通経費への予算振替を、購読が中止されていれば共通経費による追加手配を行うが、そのための、各部局に対する購読状況確認を8月に実施する旨の説明があった。

(2) 自動化書庫の入庫対象資料確定に係る予定について

熊淵課長から、部局の資料入庫作業自体は早くても平成32年度からとなるが、早期にある程度の基本方針を示した上で各部局の意向を確認し、それをもとに詳細なスケジュールを策定する必要がある、次回の商議会で基本方針案を検討いただく予定である旨の説明があった。

(3) 柏図書館のイベントについて

大澤柏地区図書課長から、配布したチラシに基づき、柏図書館のイベントについて報告があった。

つづいて、久留島委員長から、次回は10月5日の開催を予定している旨の発言があった。

(閉 会)